

## 【楽天市場】ライセンスキー アップデート方法

楽天との連携に使用している「RMS Service Squareライセンスキー」にAPI連携項目が新たに追加された場合、アップデートをしていただく必要があります。アップデートが必要な場合、下記の通りに対応を行って下さい。



【1】RMSにログインし、[店舗様向け 情報・サービス]をクリックします。

【2】[各種申請・設定変更]をクリックします。

- 1 店舗様向け情報  
(お知らせ・ご依頼)
- 2 店舗運営レポート
- 3 オプション機能利用  
申込・解約
- 4 各種申請・設定変更
- 5 業務支援サービス
- 6 WEB APIサービス
- 7 物流支援サービス

## 各種申請・設定変更

[RMSへのご意見・ご要望 \(VOM投稿フォーム\)](#)

申請について： 楽天市場による審査や作業があります。各項目の説明および店舗運営Naviをご確認の上、申請ボタンより申請してください。|  
設定変更について： 店舗様の作業のみで変更可能です。設定変更ボタンより対応してください。

申請名称	説明	申請
商材追加審査申請	楽天市場でのお取り扱いにあたって事前に審査が必要な商材の審査の申請をします。申請対象や必要書類等、マニュアルに記載がございますので必ずご確認の上、ご申請ください。 <a href="#">商材追加審査手続きに関するマニュアル&gt;&gt;</a>	<a href="#">申請</a>
マスコミ対応・プレスリリース申請	楽天市場の出店者として新聞・雑誌等の取材を受けたり、プレスリリースを行う場合の事前申請をします。 <a href="#">詳しく見る&gt;&gt;</a>	<a href="#">申請</a>
SFTP/FTPサーバ用パスワード変更	商品一括編集、楽天GOLD、R-Cabinet（画像登録）で利用するFTPサーバのパスワードを店舗様にて変更します。	<a href="#">設定変更</a>
WEB APIサービスアクセス許可設定	WEB APIサービスの機能で、店舗様による自社開発アプリやRMSサービススクエア参加企業のアプリからの店舗様のRMS内のデータへのアクセスを許可し、楽天がシステムイベント通知を行うために必要な権限も付与します。 <a href="#">詳しく見る&gt;&gt;</a>	<a href="#">設定変更</a>

【3】 [WEB APIサービスアクセス許可設定]の[設定変更]をクリックします。

- 1 サービス
  - 1-1 サービス一覧
  - 1-2 申込、利用規約確認
  - 1-3 API活用例
- 2 利用設定
  - 2-1 アプリ一覧
  - 2-2 アプリ登録
- 3 サポート
  - 3-1 楽天からのお知らせ
  - 3-2 お問い合わせ
  - 3-3 テスト店舗利用申請
  - 3-4 障害情報(試験運用中)

### アプリ一覧

#### WEB APIアクセス許可設定

[マニュアルを見る](#)

キーワード検索:  ※アプリ登録者、アプリ名、ライセンス情報に対して部分一致検索を行います。

アプリ登録者 (システム開発企業)	アプリ名	ライセンス情報			詳細
		ライセンスキー	有効期限	状態	
店舗様	(アプリ名を登録してください)	末尾4桁: A9FR	2025/05/26	利用中	<a href="#">詳細</a>
株式会社GoQSystem	GoQ System (ごくシステム)	末尾4桁: IANT	-	利用中 更新あり	<a href="#">詳細</a>

#### システムイベント通知サービスアクセス許可設定

[マニュアルを見る](#)

キーワード検索:  ※会社名、サービス名、利用開始日、状態に対して部分一致検索を行います。

会社名	サービス名	利用開始日	状態	詳細
株式会社GoQSystem	受注情報通知	2014/10/06 09:00:00	利用中	
株式会社GoQSystem	問い合わせユーザアクション通知	2024/04/04 11:00:00	利用中	

[ページの上部に戻る](#)

【4】 アプリ開発者：【株式会社GoQSystem】の行にある[詳細]をクリックします。

<b>1</b>	<b>サービス</b>
1-1	サービス一覧
1-2	申込、利用規約確認
1-3	API活用例
<b>2</b>	<b>利用設定</b>
2-1	アプリ一覧
2-2	アプリ登録
<b>3</b>	<b>サポート</b>
3-1	楽天からのお知らせ
3-2	お問い合わせ
3-3	テスト店舗利用申請
3-4	障害情報(試験運用中)

## ライセンス情報

### 基本情報

キー情報	有効期限	状態
末尾4桁: <span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXX</span>	-	利用中 更新あり

ライセンスキーの詳細を表示する場合には、チェックボックスを選択し、「確認する」ボタンを押して下さい。

**5** セキュリティチェック (必須)

ロボットによる操作ではありません

不正対策のために、画面の操作がロボットではなく、お客様ご自身によるものであることを確認する項目です。

戻る
**6** 確認する

[▲ ページの上に戻る](#)

Rakuten Merchant Server © Rakuten Group, Inc.

【5】[ロボットによる操作ではありません]のチェックボックスにチェックを入れます。

【6】[確認する]をクリックします。

<b>1</b>	<b>サービス</b>
1-1	サービス一覧
1-2	申込、利用規約確認
1-3	API活用例
<b>2</b>	<b>利用設定</b>
2-1	アプリ一覧
2-2	アプリ登録
<b>3</b>	<b>サポート</b>
3-1	楽天からのお知らせ
3-2	お問い合わせ
3-3	テスト店舗利用申請
3-4	障害情報(試験運用中)

## ライセンス情報

アプリ情報	
システム開発企業	株式会社GoQ System
アプリ名	GoQ System (ごくシステム)
概要	実際の店舗運営から使いやすさを追求したクラウド型(ASP)一元管理システムです。多店舗対応(楽天市場/Yahoo/Bidders/Amazon/電話/FAX)受注・商品・在庫・売上管理が1つのWebアプリケーションで管理できます。複数人アクセス可能。一括メール送信、送り状データ・伝票番号の戻しもコピー・ペーストなしのcsvで書き出し・取込が可能! 商品データも対応モールに一括書き出しが行え、作業の効率化・時間短縮が図れます!ハンディーと連動し入出荷管理や、各モールのロイヤリティや利益計算も行えます。
アプリURL	http://goqsystem.com/
有効期限	-
ライセンスキー	<span style="background-color: black; color: black;">XXXXXXXX</span>
承認状態	利用中

### アプリが利用するAPIリスト

API名	内容
cabinet.file.delete	画像IDを指定して画像を削除フォルダに移動することができます。This function enables the transfer of the image into Deletion folder by specifying the image ID.
cabinet.file.insert	画像ファイルを指定して画像を登録することができます。This function enables the registration of the image by specifying the image file.
cabinet.file.update	画像IDを指定して画像情報を更新することができます。This function enables the update of the image information by specifying the image ID.
cabinet.files.search	画像名を指定して画像を検索することができます。This function enables the search of the image by specifying the image name.
shop.category.update	カテゴリ情報を更新することができます。This function enables the updates of category information.
shop.categorysets.get	登録しているカテゴリセットの一覧を取得することができます。This function enables the acquisition of the registered category sets list.
shop.shopStatus.get	特定のショップの移行状況や利用状況を確認できます。You can check the migration status and usage status of a specific shop.

アプリがアップデートされ、店舗情報へのアクセスが追加されました。このアプリによる、上記のデータアクセスを承認する場合には、「アップデートする」ボタンを選択してください。アップデートによる新しいAPIの追加により、ライセンスの有効期限が切れる場合があります。ご了承ください。アップデートしない場合でも、これまでご利用の機能は継続してご利用いただけます。

戻る
**7** アップデートする

[▲ ページの上に戻る](#)

【7】ページ下部の[アップデートする]をクリックします。ポップアップで再度[アップデートしますか?]と表示が出ますので、[OK]をクリックします。

【アップデート】のボタンが表示されていない店舗様は最新の状態になっておりますので、対応は不要になります

**1 サービス**

- 1-1 サービス一覧
- 1-2 申込、利用規約確認
- 1-3 API活用例

**2 利用設定**

- 2-1 アプリ一覧
- 2-2 アプリ登録

**3 サポート**

- 3-1 楽天からのお知らせ
- 3-2 お問い合わせ
- 3-3 テスト店舗利用申請
- 3-4 障害情報(試験運用中)

**ライセンス情報**

**アプリ情報**

システム開発企業: 株式会社GoQ System  
アプリ名: GoQ System (ごくシステム)  
概要: 楽天の店舗運営から使いやすさを追求したクラウド型(ASP)一元管理システムです。  
(楽天市場/Yahoo/Bidders/Amazon/電話/FAX)受注・商品・在庫・売上管理が1つのWebアプリケーションで管理できます。複数ユーザーメール送信、送り状データ・伝票番号の戻しもコピー・ペーストなしのcsvで書き出し・取込が可能です。各対応モール一括書き出しが行え、作業の効率化・時間短縮が図れます!ハンディーと連動し入出荷管理や、各モールのロイヤリティや利益も管理できます。  
アプリURL: system.com/  
有効期限: [Redacted]  
ライセンスキー: [Redacted]  
承認状態: 利用中

▲形式の活用情報を見る(クリックすると展開します)

アプリが利用するAPIリスト

API名	内容
cabinet.file.delete	画像IDを指定して画像を削除フォルダに移動することができます。 This function enables the transfer of the image into Deletion folder by specifying the image ID.
cabinet.file.insert	画像ファイルを指定して画像を登録することができます。 This function enables the registration of the image by specifying the image file.
cabinet.file.update	画像IDを指定して画像情報を更新することができます。 This function enables the update of the image information by specifying the image ID.
cabinet.files.search	画像名を指定して画像を検索することができます。 This function enables the search of the image by specifying the image name.
cabinet.folder.files.get	指定したフォルダ内の画像一覧を取得することができます。 This function enables the acquisition of the list of the images stored in the specified folder.
cabinet.folder.insert	フォルダを作成することができます。 This function enables the creation of a folder.

再度【4】【5】【6】の手順を行い、  
【8】[ライセンスキー]にの項目で表示されたライセンスキーをコピーします。

**WEBAPI設定**

WEBAPI設定 (※この項目を入力して保存すると、API取得に切り替わります。)

ショップURL ? [Redacted]

ユーザーID ?  
※現在は入力不要です [Redacted]

RMS Service Square  
ライセンスキー ? [Redacted]

楽天バイ取得ステータス ? [注文確認待ち]

楽天バイ格納先ステータス ? [新規受付]

受注を取得する日数 ? [7] 日分

自動取得 ?  自動取得 [30分]

取得時間 ?  受注後30分は取得しない

【9】GoQSystemの受注管理にある【各種設定】>【モール詳細設定】>【楽天市場】をクリックします。  
【WEBAPI設定】にある【RMS Service Square ライセンスキー】の項目に  
【8】でコピーした内容を貼り付け、ページ下部の[設定を保存して次へ進む]をクリックします。

以上の方法でAPI承認の設定は完了です。